

2026年8月5日
損害保険ジャパン株式会社

新居浜市との『地方創生に係る包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、愛媛県新居浜市（市長：古川 拓哉）の地域課題の解決および地方創生の推進を図るため、新居浜市と『地方創生に係る包括連携協定』を8月4日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

新居浜市は、「誰も取り残さない、災害に強いまちづくり」を目指し、防災センターの活用や「にいはま子育て防災ハンドブック」の配布、防災士の養成など、市民の安全・安心と子育て支援を推進しています。一方、新居浜市に拠点を置く損保ジャパンは、地域に根ざす保険会社として「新居浜市と市民の皆さまのお役に立ちたい」という強い想いのもと、市へ連携協定を提案しました。

本協定を通じて新居浜市の取組みと損保ジャパンの「防災ジャパンダプロジェクト」等の体験型ノウハウを掛け合わせることで、防災施策の周知と発災時に命を守る「行動する防災」への意識改革を推進します。さらに、防災に強く子どもに優しい住みやすい街づくりを通じて移住・定住促進につなげるなど、双方が高め合う好循環（プラスの連鎖）を創出するため、このたびの協定締結に至ったものです。

2. 協定の目的

損保ジャパンと新居浜市が、防災・減災をはじめとする多様な分野で相互に連携・協力し、市民の安全・安心の確保、地域活性化および市民サービスの向上を図ることで、新居浜市における地方創生を推進することを目的とします。

3. 協定の主な内容

以下の項目において業務連携を行います。

- （１）防災・減災、危機管理に関する事項
- （２）市民の健康増進、ウェルビーイング向上に関する事項
- （３）DX（デジタルトランスフォーメーション）推進に関する事項
- （４）産業振興、中小企業支援に関する事項
- （５）子育て支援、次世代育成に関する事項
- （６）文化・芸術・スポーツに関する事項
- （７）その他、地方創生の推進、市民サービスの向上に関する事項

4. 今後について

損保ジャパンは、新居浜市に拠点を置く保険会社として、愛媛支店新居浜支社を中心に地域の皆さまとともに歩んでまいりました。今後も新居浜市との強固なパートナーシップのもと、「伝える防災」から「行動する防災」への意識改革や、子どもの命を最優先に守る街としての移住・定住促進をはじめ、

健康増進・スポーツ振興・地域経済の活性化など、多角的な地方創生サポート運動を展開していきます。地域に根ざす企業としての誇りと責任を持ち、新居浜市の安全・安心で活気あふれる未来の創造に貢献してまいります。

【協定締結式の様子】



以上